



神戸ファッション美術館
KOBÉ FASHION MUSEUM

瞠目の鉛筆画。

特別展

吉村芳生

— 超絶技巧を超えて —

開館時間 10:00～18:00(入館は17:30まで) 休館日 月曜日、5月6日(ただし5月3日は開館)

観覧料 一般 1,000円(800円)、65歳以上・大学生 500円(400円)、高校生以下 無料

※神戸市内在住の65歳以上の方は無料です。※()内は有料入館者30名以上の割引料金。※小学生以下は保護者(大学生以上)の同伴が必要です。※神戸市ゆかりの美術館、小磯記念美術館の当日入場券(平券)をお持ちの方は割引が受けられます。

2021年4月10日(土)～6月13日(日) ※新型コロナウイルスの影響で変更の場合があります。

主催: 神戸ファッション美術館、神戸新聞社、毎日新聞社 協賛: 神戸市立文学子大学 協賛: サンテレビジョン、ラジオ関西 企画協力: 株式会社アートワン

『開館100年(生命に輝く)』(2011) 吉村芳生/展

特別展「吉村芳生 —超絶技巧を超えて—」

2021年 4/10(土) ▶ 6/13(日)

企画概要

超絶した技巧を、はるかに超えている！

毎日描き続けた膨大な数の自画像、1文字1文字をすべて書き写した新聞紙、10メートルの色鉛筆画―。
吉村芳生が生み出す、リアルすぎるほどリアルな作品は、どれも観るものに凄みを感じさせます。

1950年、山口県に生まれた吉村芳生が一躍注目を浴びたのは2007年のことでした。この年に開かれた「六本木クロッシング2007」展（森美術館）に出品された作品が大きな話題となり、吉村は57歳にして突如、現代アート・シーンの寵児となりました。

本展は吉村芳生の回顧展として、初期のモノトーンによる版画やドローイング、後期の色鮮やかな花の作品、生涯を通じて描き続けた自画像など、代表作約60件にて吉村の全貌を伝えます。

2013年に惜しまれつつ早逝した吉村芳生の、ただ上手いだけの絵ではない、描くこと、生きることの意味を、観るものにも問い続けるような真摯な作品の数々を、ぜひお楽しみください。

展示構成

ありふれた風景 — 初期の日常を写し取った作品を紹介

自画像の森 — 吉村のライフワークともいえる自画像を紹介

百花繚乱 — 色鉛筆で描かれた花の作品を紹介



《ジーンズ》1983 鉛筆/紙

主な展示作品



《無数の輝く生命に捧ぐ》2011-13 色鉛筆/紙



《モッコウバラ》2000 色鉛筆/紙、みぞえ画廊



《コスモス》2000-07 色鉛筆・墨/紙



《新聞と自画像 2008.10.8 毎日新聞》2008
鉛筆・色鉛筆・水性ペン・墨・水彩/紙

《ケシ》(部分) 2008 色鉛筆/紙

入館にあたってのお願い

- 入館時の体温測定にご協力ください
- 咳、発熱など体調不良の症状がある方は、
ご入館をお断りすることがあります
- マスクの着用をお願いいたします
- 咳エチケットをお守りください
- 手指消毒にご協力ください
- 館内ではお静かにご鑑賞ください
- 近くの方とできるだけ間隔をおいてご鑑賞ください
- 感染予防・拡散防止のため、
館内スタッフはマスクを着用しています

ご理解とご協力をお願いいたします

同時開催(好評につき継続して展示いたします)

ドレスコレクション展: 山に暮らす人びと

山に暮らす人びとの衣装をご紹介します。

ヨーロッパのアルプス、北西アフリカのアトラス山脈、中央アメリカの高地グアテマラ、東南アジアの山岳地帯。色鮮やかな刺繍や銀細工による装飾などそれぞれの地域によって山のファッションも多様です。神戸ファッション美術館所蔵の20世紀初頭の作品を中心に山に暮らす人びとのハレの場での衣装をご紹介します。



女性衣装 (モン・ポー・アカ)
ミャンマー 1958年



女性衣装 (ソロラ)
グアテマラ 1912-93年



女性衣装
イタリア 20世紀初頭

特別展

「吉村芳生 ー超絶技巧を超えてー」

2021年 4/10(土)～ 6/13(日)

開館時間 10:00～18:00 (入館は17:30 まで)

休館日 月曜日、5月6日(ただし5月3日は開館)
新型コロナウイルスの影響で変更の場合があります

入館料 一般 1,000 円(800 円)
65 歳以上・大学生 500 円(400 円)
高校生以下無料

- ※ 神戸市内在住の 65 歳以上の方は無料です。
- ※ カッコ内は有料入館者 30 名以上の割引料金です。
- ※ 小学生以下は保護者(大学生以上)の同伴が必要です。
- ※ 神戸ゆかりの美術館、小磯記念美術館の当日入場券(半券)をお持ちの方は割引が受けられます。

主 催 神戸ファッション美術館、神戸新聞社、毎日新聞社
展示協力 大阪樟蔭女子大学
後 援 サンテレビジョン、ラジオ関西
企画協力 株式会社アートワン

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中 2-9-1
<https://www.fashionmuseum.or.jp>

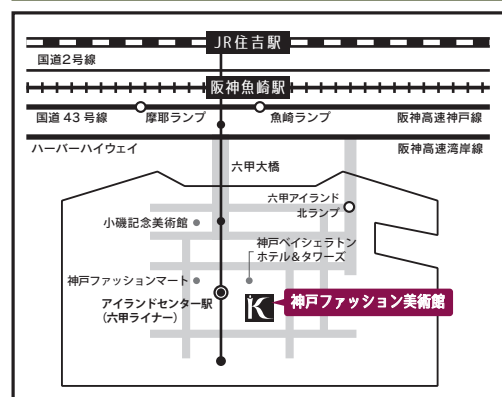


お問い合わせ(広報担当)

TEL: 078-858-0050

FAX: 078-858-0058

Email: press@fashionmuseum.or.jp



電車ご利用の場合

JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」のりかえ六甲ライナー
「アイランドセンター駅」下車 南東徒歩3分

お車ご利用の場合

阪神高速神戸線「摩耶」・「魚崎」ランプから約10分
阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分
三宮からハーバーハイウェイ経由約15分

※ 駐車場は、当館隣接の神戸ファッションプラザ駐車場の
ご利用が便利です。(利用料金: 20分100円・1日最大550円)